

田村市指定天然記念物

あぶくま^{どう}洞



昭和44（1969）年に、石灰石の採石場跡から発見された鍾乳洞です。

全長約600mの洞内は、およそ8,000万年という歳月をかけて作られた大自然の造形美が広がり、天井から大きく下がる鍾乳石や床下からタケノコのように堆積してできる石筍など、千変万化な神秘的な世界が続いています。